

2024年度 東京藝術大学大学院美術研究科(修士課程第2期)入学者選抜試験

工芸専攻別・素材造形(木工芸)実技試験

試験日時 2024年2月13日(火) 10:00~17:00

問題：与えられたバルサ材を用いて作品のプランニングを制作しなさい。

※プランニング(計画を立てる事)

条件

- 1、解答作品はパネルのイラストボード上に配置して下さい。その際接着しても良いです。
- 2、草案にはスケッチブックを使って下さい。
- 3、作品制作には持参した筆記用具と与えられた下記の用具以外のものを使用してはいけません。
使用できるもの：糸鋸、カッター、替刃式切り出し小刀、30cm×15cm曲尺、
60cmスチール定規、真鍮はたがね、クランプ、サンドペーパー、
接着剤、スケッチブック
- 4、作業は、なるべく作業板の上でおこない、机に傷をつけないように注意して下さい。
- 5、木材は、反り、曲り、節、傷等があっても、追加や交換はしません。
- 6、材料は全部使わなくてもよいです。
- 7、接着剤が足りないときは、手を挙げて申し出て下さい。
- 8、接合は組み手によらず接着のみでよいです。

材料：バルサ L600×W80×t5mm=5枚

L600×W80×t3mm=5枚

L900×5×5mm=5本

◎注意

怪我をしないように、充分注意してください。

怪我をした時は、すぐに手を挙げて申し出てください。

問題2 実技問題で制作した君のプランニングを普段の制作や考えている事と関連付けながら作品解説をしてください。

解答欄: 自由記述

A large grid of blue lines for free writing, consisting of 20 columns and 30 rows of squares.

令和6年度 東京藝術大学大学院美術研究科

(修士課程・第2期) 専攻別筆答試験 (素材造形・ガラス造形)

令和6年2月13日 (火) 10:00～11:15

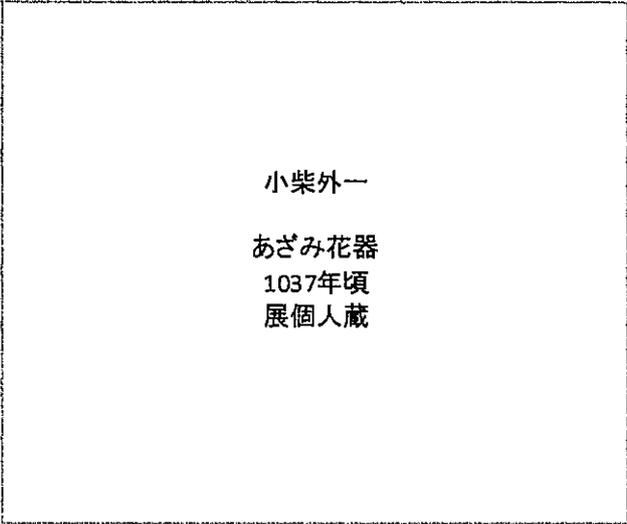
注意

※ 携帯電話は使用禁止。(時計代わりには使えない)

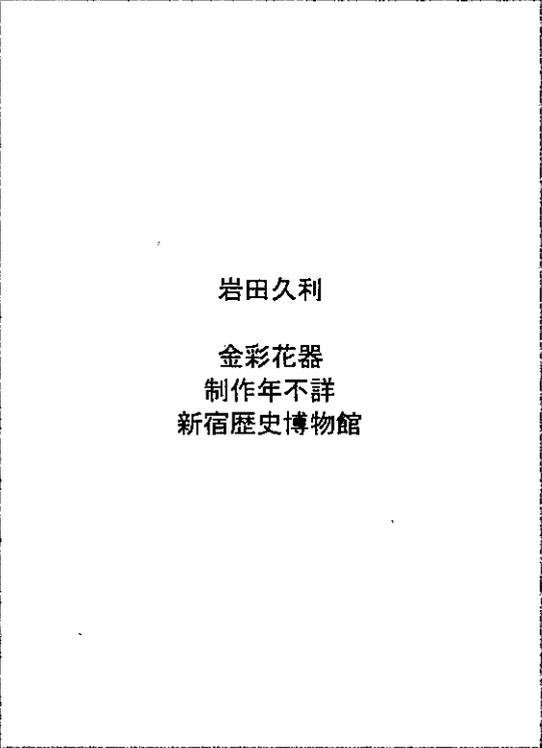
受験番号

●次にあげる2点のガラス作品の制作技法、作者の狙い等をふまえながら感じたことを書きなさい。

a)



b)



a)

b)

●次にあげる用語を簡単に説明しなさい。

1 徐冷工程

2 ウッドジャック

3 型吹

4 ガラスの酸磨き

●例にならって、ガラスの溶解に必要な原材料を3つあげ、加えることによってどのような特徴を帯びるか簡潔に答えなさい。

例： 珪酸 ガラスの主成分として使われる。

- 1 _____
- 2 _____
- 3 _____

●次の化学式・化学記号を書け 金() 硫黄() 銅() 一酸化炭素()

●ガラスの造形技法を3種類あげ、簡単に説明しなさい。

- 1 —
- 2 —
- 3 —

●ガラス史の中で特徴的な様式を、時代と地域をあげて簡単に述べよ。

- 1 時代()地域()
- 2 時代()地域()

